

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成24年度取組実績」

9 一般社団法人日本書籍出版協会

行動計画(チャンス&サポートプラン2012)記載の内容	24年度取組実績
1. あらゆる分野への参画の促進	
(1) 働く場における男女平等参画の促進	
均等な雇用機会の確保	
均等な雇用機会について協会の関係委員会等で検討。適性、能力に応じた公平な雇用を促進します。	関係委員会においての情報交換を実施、検討内容の周知徹底を通して公平な雇用の促進に努めました。
男女雇用機会均等法等に関連する法制度について、会員社への周知を図り、就業規則など関連規程の改定に向けた支援を行います。	関連法制度の改正に合わせて、就業規則、規程類の整備に努め、会員社への周知を図りました。
起業家・自営業者への支援	
著作権問題、出版経理、IT化及び流通改善等の相談に対応します。	知的財産権保護、書籍の電子化対応、出版経理等の相談室窓口を開設、会員社への対応に努めたほか、平成24年7月27日「著作権実務講座」を開催、講師上野達弘氏、増田雅史氏、参加者53名 11月13日～14日「本づくり基礎講座」を開催、講師大西哲彦氏、星野あけみ氏、参加者35名
(2) 社会・地域活動への参画促進	
協会の会報等により女性の参画を啓発します。	周辺自治会、近隣消防署との連携による防災協議会活動を実施しました。
2. 仕事と家庭・地域生活の調和がとれた生活の実現	
(2) 子育てに対する支援	
育児休業・育児短時間勤務制度等を紹介するとともに、相談に対応します。	会員出版社の支援状況を把握するとともに諸制度の紹介、相談に対応しました。モデル規程の改訂を検討しました。
(3) 介護に対する支援	
会員の要望に応じ、介護休業・介護短時間勤務制度等を紹介するとともに、相談に対応します。	会員出版社の支援状況を把握するとともに諸制度の紹介、相談に対応しました。モデル規程の改訂を検討しました。
4. 人権が尊重される社会の形成	
(1) 男女平等参画を阻害する暴力への取組	
会員の要望に応じ検討し、相談に対応します。	会員出版社からの相談に対応し、専門家との連携を図りながらハラスメントの防止、その啓発に努めました。

9 一般社団法人日本書籍出版協会

行動計画(チャンス&サポートプラン2012)記載の内容	24年度取組実績
(3)男女平等参画とメディア	
<p>協会の会報等によりメディアの重要性を告知し、必要に応じて出版団体で構成する「出版倫理協議会」や協会の関係委員会等で検討します。</p>	<p>出版倫理協議会において、メディア事業者として男女平等参画についてさらに議論を深めました。</p>
5. 男女平等参画を推進する社会づくり	
(2)普及・広報の充実	
情報・交流の推進	
<p>協会の会報等を活用して、男女平等参画に関する情報を提供します。</p>	<p>当協会の発行する会報誌、広報誌において情報の提供を行い、会員出版社、関係団体との連携を強化しました。</p>
社会制度・慣行の見直し	
<p>男女平等参画の視点から、協会内の制度や慣行の見直しを検討します。</p>	<p>関係法令の把握と法令に基づく社内制度の点検、改善を図りました。モデル規程作成を検討しました。</p>